

関東農業食料工学会2023年度セミナー

『農業食料工学×宇宙 SFを目指しましょう』

20世紀後半のアポロ計画に代表される宇宙開発競争とその成果の例でも明らかなように、革新的な技術の進歩には夢のある高いハードルが必要です。農業食料工学は、農業生産、食料生産の効率化・自動化を進めるための農学と工学を融合させた研究領域です。温暖化の進行など地球環境の変化が進んでいる現状では、人類が存続するための駆動力として革新的な技術開発を必要とする領域でもあります。今年度のセミナーでは宇宙開発をはじめとした研究に従事されている講師を招き、農業食料工学との接点を模索できる機会を提供します。本セミナーが、関係者、特に未来を担う次世代の研究者にとって夢のある高いハードルを考える契機となることを願います。

日時：2024年3月6日（水）12:55－15:20

場所：YouTubeでのオンライン同時配信（当日中アクセス可）

参加費：無料（小・中・高校生，学生・大学院生，会員，非会員とも）

参加登録：<https://forms.office.com/r/rPmadyGPCw>



12:55-13:00 開会あいさつ

関東農業食料工学会会長
筑波大学生命環境系教授 北村豊

13:00-13:45 「宇宙における植物科学と食料生産」

千葉大学宇宙園芸研究センター センター長
千葉大学大学院園芸学研究院特任教授 高橋秀幸

13:45-14:30 「宇宙で生きる！宇宙居住と物質循環」

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）
研究開発部門 研究領域主幹 桜井誠人

14:30-15:15 「月で、宇宙で、いただきます」

株式会社朝日工業社 技術研究所 鹿島光司

15:15-15:20 閉会あいさつ

関東農業食料工学会セミナー担当
千葉大学大学院園芸学研究院教授 小川幸春

※ 視聴用のアクセスリンクは前日を目途に登録者宛にメールで送信